

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 交通政策課
 担当名: 交通企画・バス担当
 内線: 2239 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B41	地域公共交通活性化事業費		一般会計	総務費	企画費	企画調整費	地域公共交通活性化事業費	
事業期間	平成10年度～	根拠法令	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律		宣言項目	04 地域をつなぐ社会基盤の整備		
					分野施策	041041 便利で安全な公共交通網の充実		
1 事業概要			5 事業説明					
地域住民の日常生活の足として重要なバス路線の維持・確保を図るとともに、公共交通の利便性向上や利用促進等の取組を行い、地域公共交通の活性化を図る。 (2) 元気なバス需要創出モデル事業費 △849千円 補助対象事業費が見込みを下回ったことによる減 (4) 地域公共交通活性化促進事業費 △25,887千円 補助対象事業費が見込みを下回ったことによる減			(1) 事業内容 ア バス路線維持対策費 89,943千円 (ア) バス路線維持・確保事業 89,743千円 バス路線の維持・確保を図るため、市町村等に対し、運行経費を補助する。 (イ) 地域公共交通研修会 200千円 市町村職員の資質向上を図るため、地域公共交通研修会を開催する。 イ 元気なバス需要創出モデル事業費 22,780千円 高齢者等の公共交通への潜在需要を喚起するため、バス事業者に対し、路線バスの増収につながる取組に係る経費を補助する。 ウ タクシーバリアフリー化促進事業費 74,000千円 タクシーのバリアフリー化を促進するため、タクシー事業者に対し、UDタクシー等車両導入費を補助する。 エ 地域公共交通活性化促進事業費 42,705千円 地域公共交通の確保・充実を図るため、市町村等に対し、再編や利用促進に係る経費を補助する。 オ データ活用による交通ネットワーク再編事業費 15,000千円 モデル市町村においてデータを活用した調査を実施し、交通ネットワークの再編を支援する。 (2) 事業計画 ア バス路線の維持・確保 2事業者 7市町 22路線 地域公共交通研修会の開催 2回 イ 路線バスの増収等の取組支援 4路線 ウ UDタクシー車両等の導入費補助 120台 エ 地域公共交通の再編・利用促進支援 9市町村 複数市町村の地域 オ 交通ネットワークの再編支援 3市町村 (3) 事業効果 ア 地域住民の日常生活を支える交通手段であるバス路線の維持・確保が図られる。 イ 公共交通の潜在需要を喚起し、利用者増が図られる。 ウ タクシーの利便性、快適性を向上させ、タクシーの利用促進が図られる。 エ 地域公共交通の再編や利用を促進し、地域公共交通の確保・充実が図られる。 オ モデル市町村の交通ネットワークの再編が図られる。 (4) 補正予算の概要 イ・エ 補助対象事業費が当初の見込みを下回ったことによる減額					
2 事業主体及び負担区分								
(1) (県1/2)国又は市町村1/2(2) (県1/2)市町村1/2 (3) 県定額補助 (4) (県1/2)市町村又は事業者1/2 (5) (県10/10)								
3 地方財政措置の状況								
バス路線維持対策費 特別交付税措置(8/10)								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×3.3人=31,350千円								
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△26,736						△26,736	217,692
現計額	244,428						244,428	